

走査型蛍光X線顕微鏡を用いた基礎医学研究

志村まり

近年、微量元素が生命活動に深く関わっているメタボロミクス概念が立ち上がり、元素の生物研究が開始されている。しかし、病態との関連は不明な点が多く、医学分野での普及は僅かである。私たちは、阪大工学部、理化学研究所との共同研究で確立した、走査型蛍光エックス線顕微鏡を用いた医学・生物応用を行っている。昨年は、細胞内脂肪酸の可視化に世界で初めて成功している。微量元素の医学分野での有用性を議論したい。